

A-dec Cascade/Decade/311/ 411/511 歯科用椅子への A-dec 382 モニターマウントの取り付け サービスガイド



目次

開始する前に	2
モニターマウントの 取り付け	3
ケーブルの配線	7
システムの調整	33
システムのテスト	34
最終段階	34
規制情報および保証	36



A-dec 311B 歯科用椅子に取り付けられた
A-dec 382 モニターマウント

本書で取り扱う機種とバージョン

機種	バージョン	説明
382	A	モニターマウント
Cascade	A	歯科用椅子
Decade	A	歯科用椅子
311	B	歯科用椅子
411	A	歯科用椅子
511	A/B	歯科用椅子

開始する前に



確認 この取り付け手順を開始する前に、モニターマウントの固定アームを取り付けておく必要があります。モニターマウントの固定アームの取り付け手順は、ライトの固定アームの場合と同じです。

固定アームの取り付けについては、以下のいずれかの文書（下記の QR コードまたは www.a-dec.com のリソースセンターから入手可能）内のライト固定アーム取り付け手順が記載されたセクションを参照してください。

A-dec 382 のみ：

Cascade/Decade 歯科用椅子は、A-dec 382 のみの構成には対応していません。それ以外のすべてのチェアへの取り付けについては、『*A-dec 372L/572L Dental Light on A-dec Cascade/Decade/311/411/511 Dental Chair Installation Guide*』（部品番号 (P/N) 86.0333.00) の該当するチェアタイプのセクションを参照してください。



A-dec 382 および A-dec 332/333/336 デリバリーシステム：

A-dec 382 を取り付けるチェアのタイプに応じて、以下のいずれかのサービスガイドを参照してください。

- **Cascade/Decade 歯科用椅子** - 『*A-dec 372L/572L Dental Light on A-dec Cascade/Decade/311/411/511 Dental Chair Installation Guide*』（部品番号 (P/N) 86.0333.00)



- **A-dec 311/411 歯科用椅子** - 『*A-dec 332/333/336 Delivery System on an A-dec 311/411 Dental Chair Installation Guide*』（部品番号 (P/N) 86.0922.00)



- **A-dec 511 歯科用椅子** - 『*A-dec 332/333/336 Delivery System on an A-dec 511 Dental Chair Installation Guide*』（部品番号 (P/N) 86.0307.00)



注 本書では、正しく安全に取り付けるために重要な情報をこの注のように背景色付きで示します。



注意 カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーやチューブが損傷しないよう注意してください。また、カバーを再度取り付け後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

推奨する工具

- 六角レンチセット
- 斜ニッパー
- 15/16インチのソケットとラチェット (2)



ヒント 手順を適切に実施できるよう、モニターマウントの取り付け時点で、取り付け予定のモニターを用意しておくことをお勧めします。

モニターマウントの取り付け



確認 Cascade (1040) 歯科用椅子に 382 モニターマウントを取り付ける場合は、以下の手順を使用しないでください。Cascade 歯科用椅子にモニターマウントを取り付けるには、24 ページの手順に従います。

推奨する工具

- 1/8 インチの六角レンチ
- 斜ニッパー

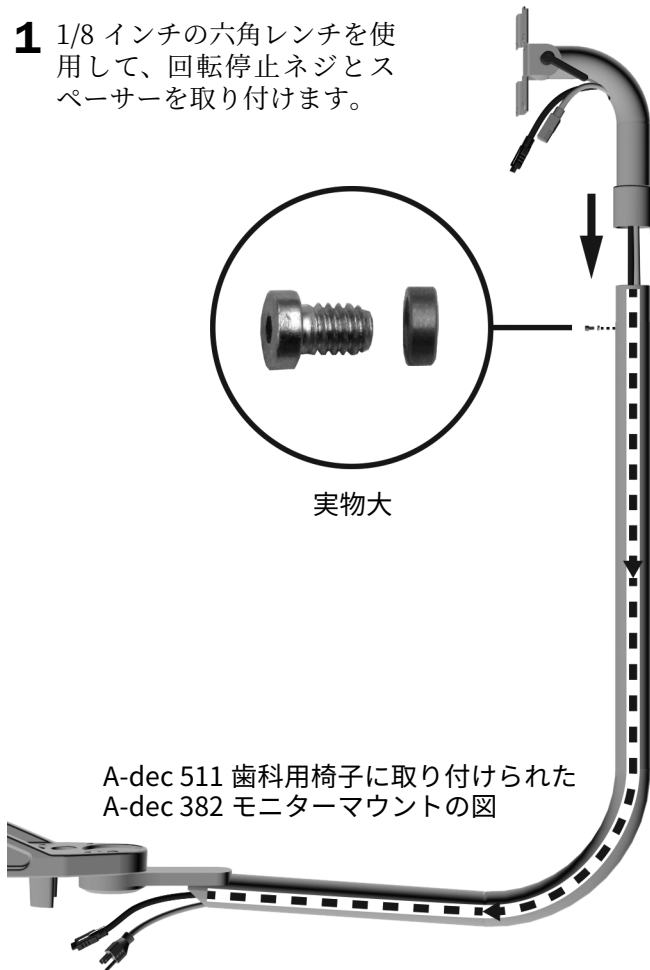
手順 1.

- 1** 1/8 インチの六角レンチを使用して、回転停止ネジとスペーサーを取り付けます。



実物大

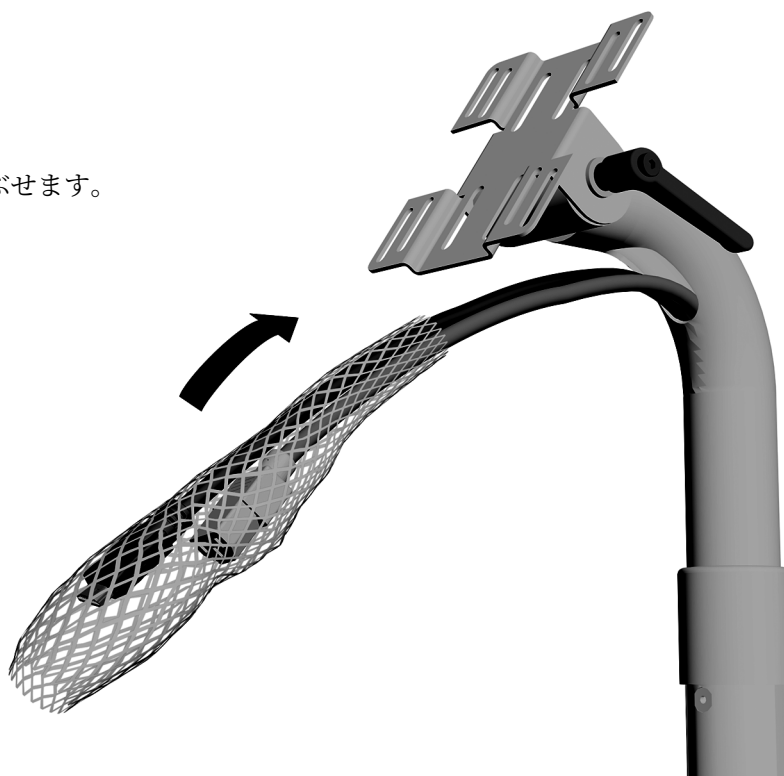
- 2** 電源ケーブルとビデオケーブルをマウントに通し、固定アームの上から下に通します。
- 3** モニターマウントを固定アームに連結します。



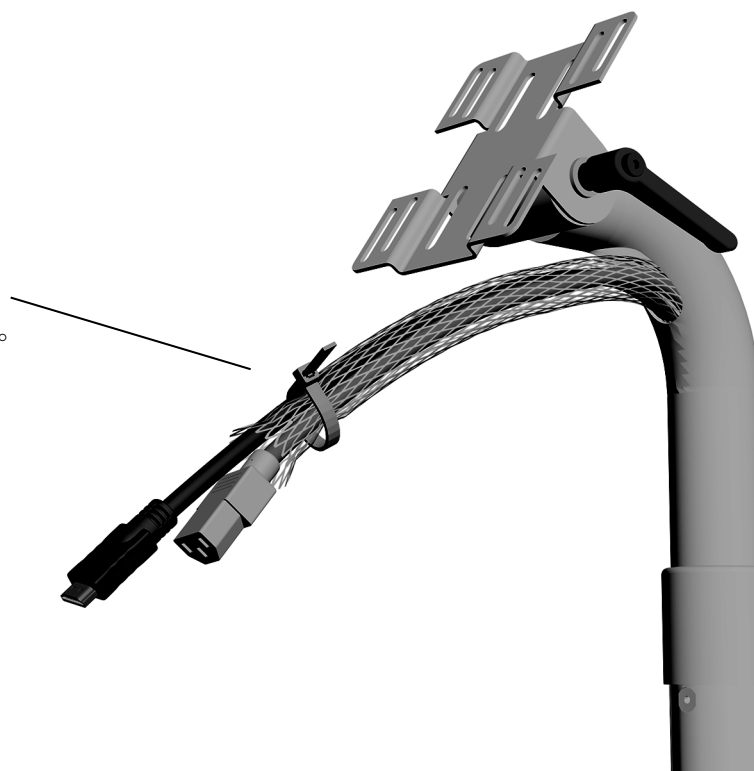
A-dec 511 歯科用椅子に取り付けられた
A-dec 382 モニターマウントの図

手順 2.

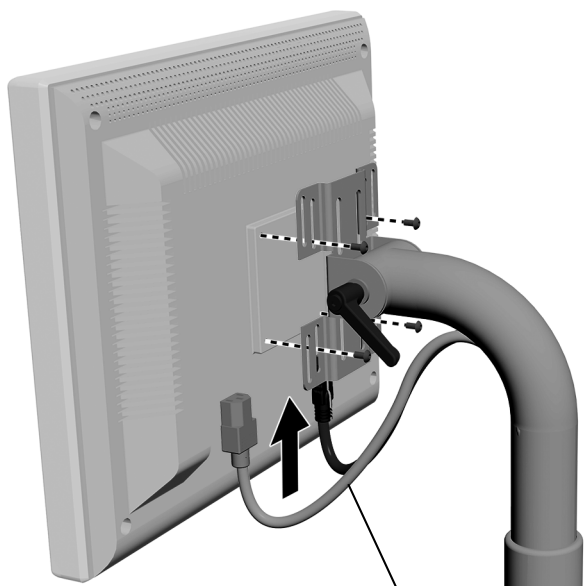
- 1 モニターケーブルに保護用シースをかぶせます。



- 2 シースをケーブル留めで固定します。
ケーブル留めの余った部分は切り落とします。



手順 3.



- 1 ブラケットにモニターを配置します。
- 2 モニターに付属のネジを使用して、モニターをマウントに固定します。



注 システムに A-dec モニターマウントのハンドルが含まれている場合は、残りの手順を実行する前にこの時点でこれを取り付けます。

- 3 ケーブルを接続します。



注意 可動域を確保するため、ケーブルには若干の余長を残します。ただし、ケーブルを結束しないでください。

ケーブルの配線

手順 1. チェアを半分ほどの位置まで上昇させます。



警告 この手順を開始する前に電源をオフに、つまり遮断しないと、装置に損傷を与えたり、死亡を含む人身事故を起こす恐れがあります。

手順 2. システムの電源をオフにします。



注記 回路基板は静電気の影響を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電（ESD）対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。

手順 3. システムの構成に適した手順を実行します。



注意 ケーブルを一杯まで強く引っ張らないでください。ケーブルが損傷する場合があります。

A-dec 311B 歯科用椅子のケーブルの配線	8
A-dec 411 歯科用椅子のケーブルの配線	12
A-dec 511A 歯科用椅子のケーブルの配線	20
A-dec Cascade 歯科用椅子へのモニターマウントの取り付け	24
A-dec Decade 歯科用椅子のケーブルの配線	30

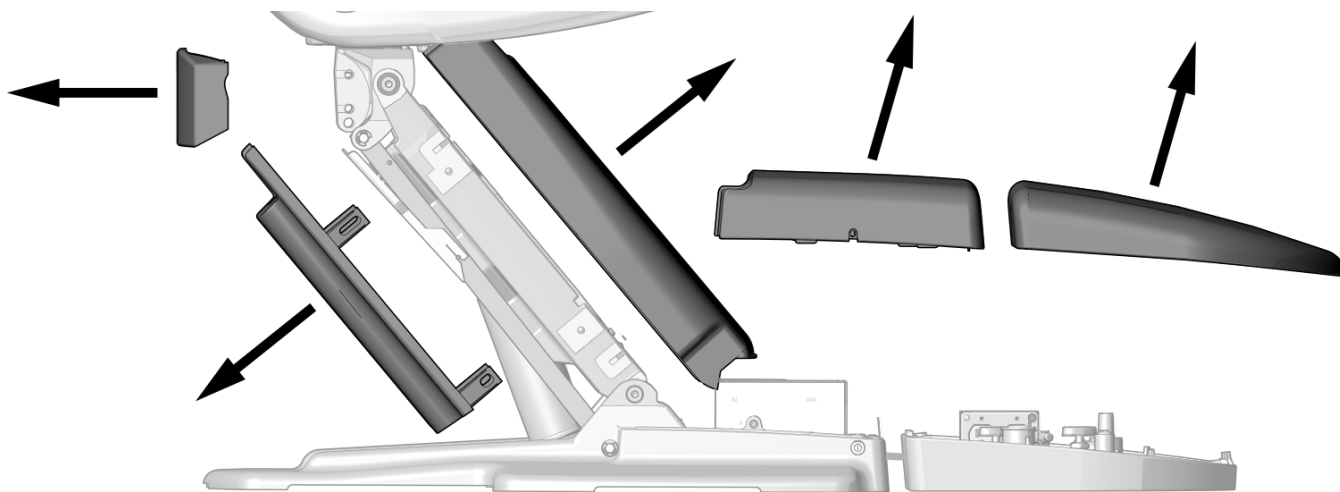
A-dec 311B 歯科用椅子のケーブルの配線

推奨する工具

- 3/16 インチの六角レンチ
- 斜ニッパー

カバーの取り外し

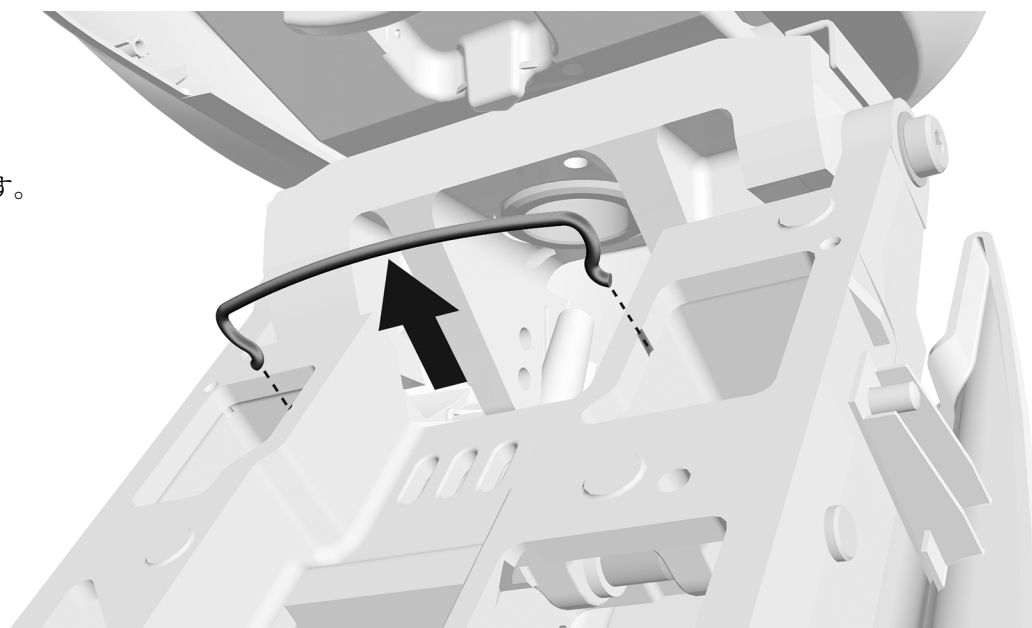
手順 1.



- 1 取り付け前にこれらのカバーを取り外します。

手順 2.

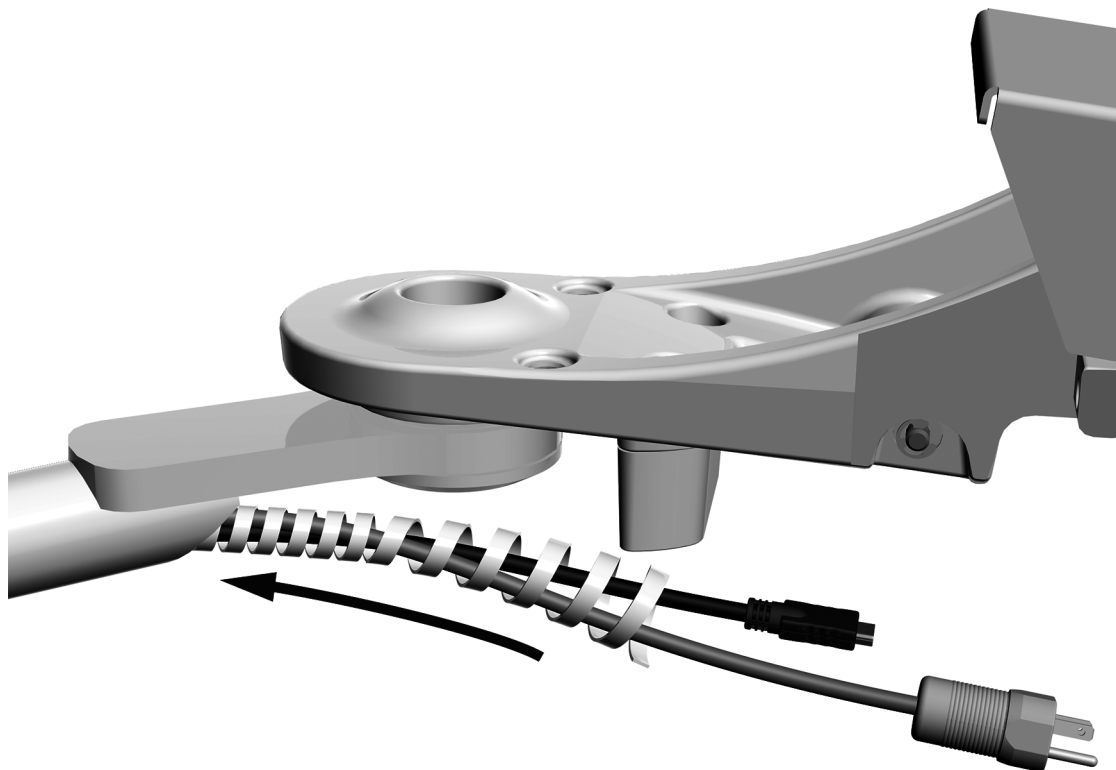
- 1 ベイルを取り外します。



ケーブルの配線

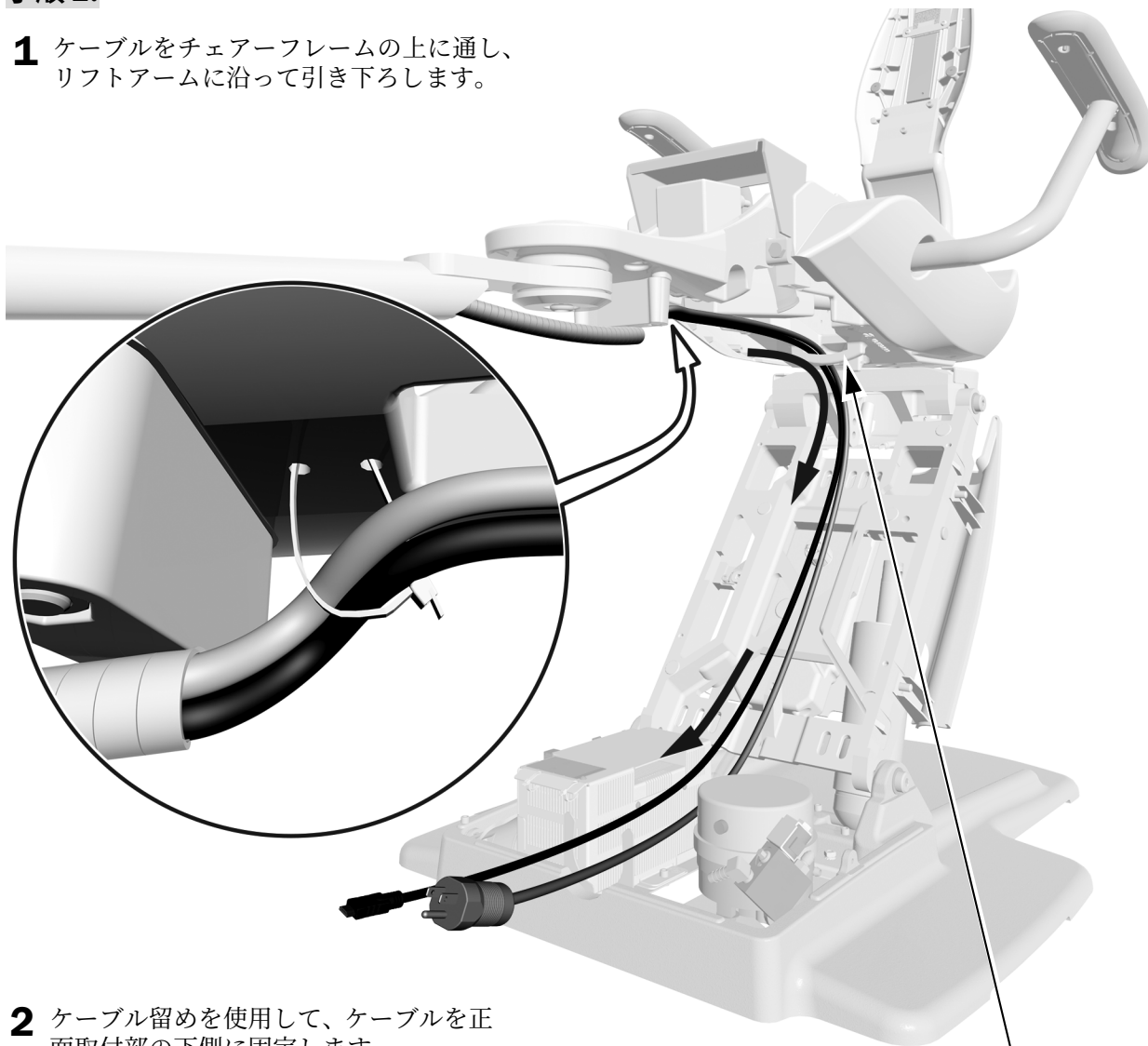
手順 1.

- 1 ケーブルをスパイラルチューブに通します。



手順 2.

- 1 ケーブルをチェアフレームの上に通し、リフトアームに沿って引き下ろします。



- 2 ケーブル留めを使用して、ケーブルを正面取付部の下側に固定します。



注 ケーブルはループの裏側に通します。

手順 3.

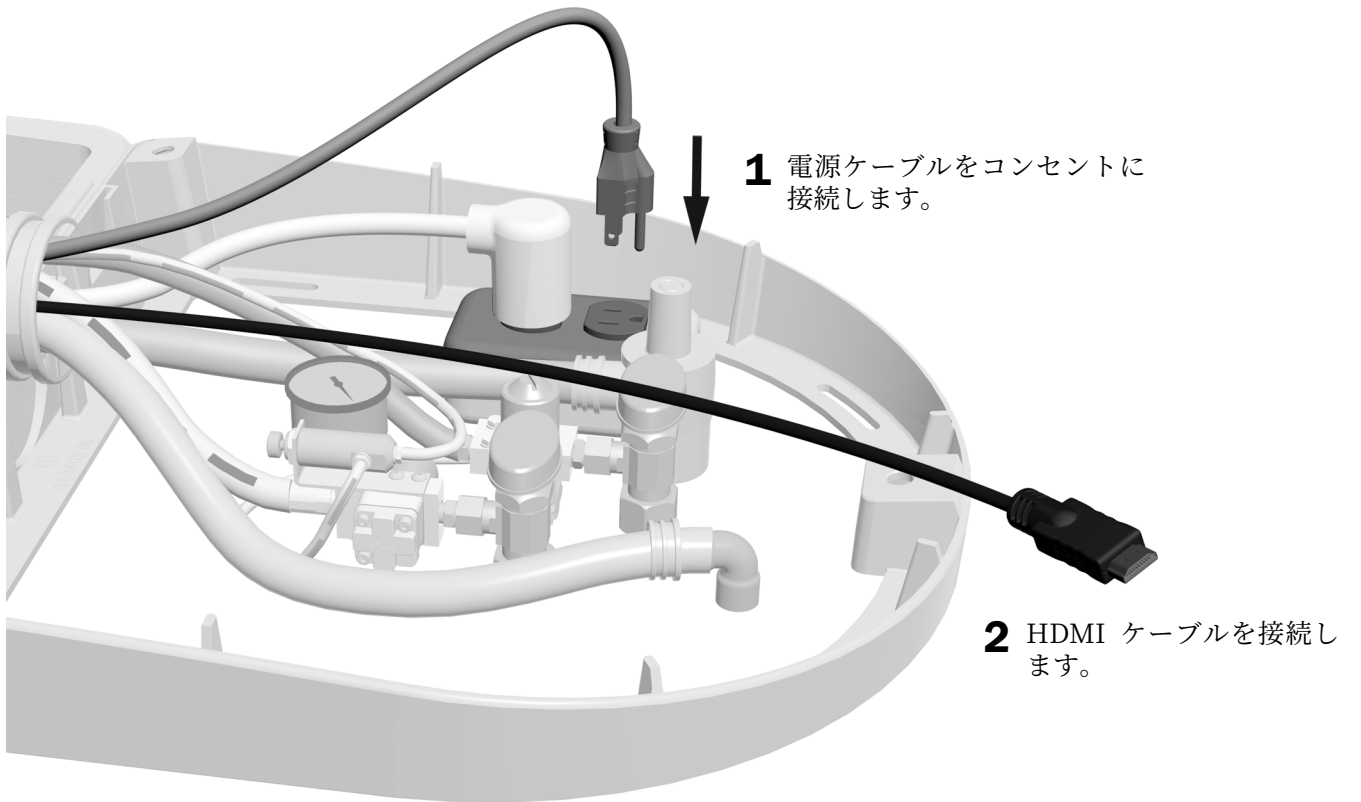
1 ベイルを取り付けます。



手順 4.

1 電源ケーブルをコンセントに接続します。

2 HDMI ケーブルを接続します。



次のステップ 33 ページの「システムの調整」を参照してください。

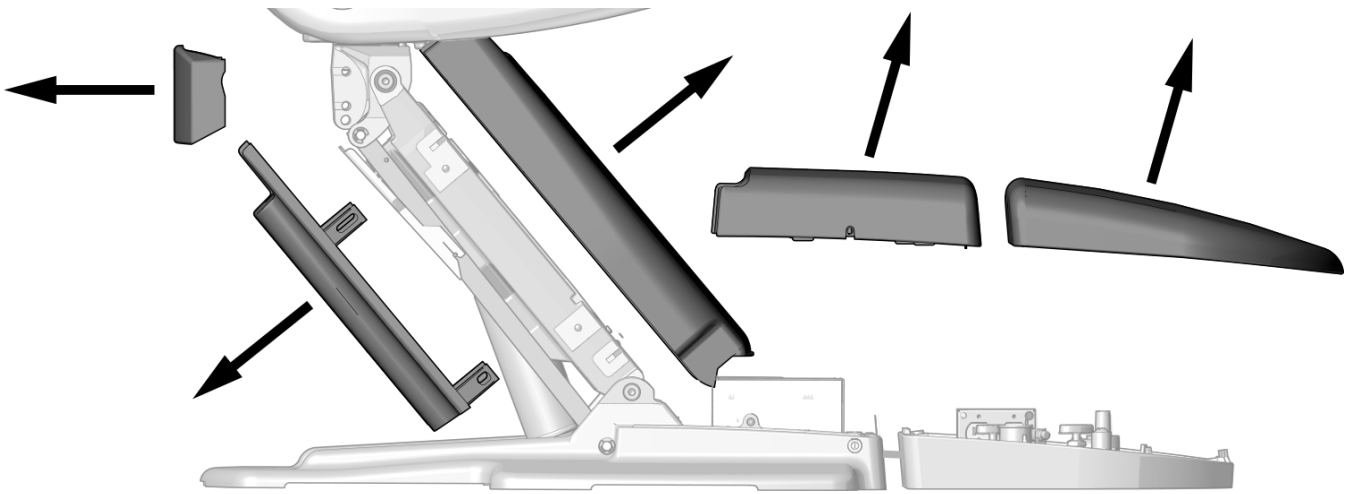
A-dec 411 歯科用椅子のケーブルの配線

推奨する工具

- 3/16 インチの六角レンチ
- 斜ニッパー

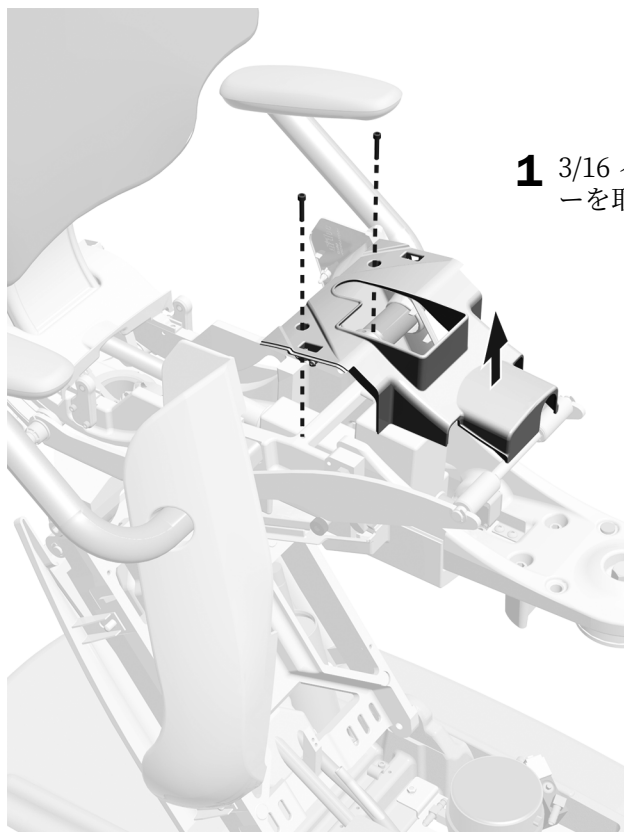
カバーの取り外し

手順 1.



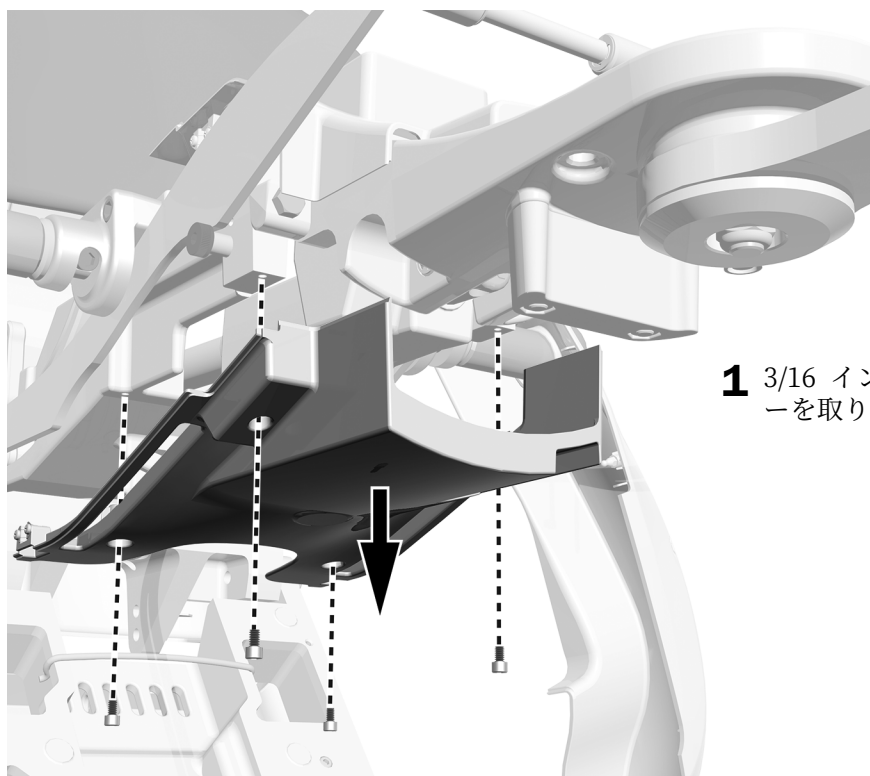
- 1 取り付け前にこれらのカバーを取り外します。

手順 2.



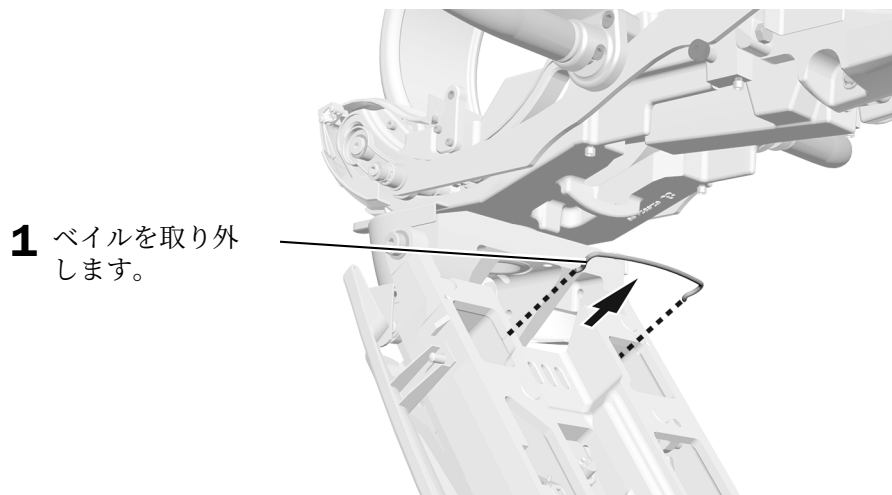
- 1** 3/16 インチ六角レンチを使用して、上部のカバーを取り外します。

手順 3.



- 1** 3/16 インチ六角レンチを使用して、下側のカバーを取り外します。

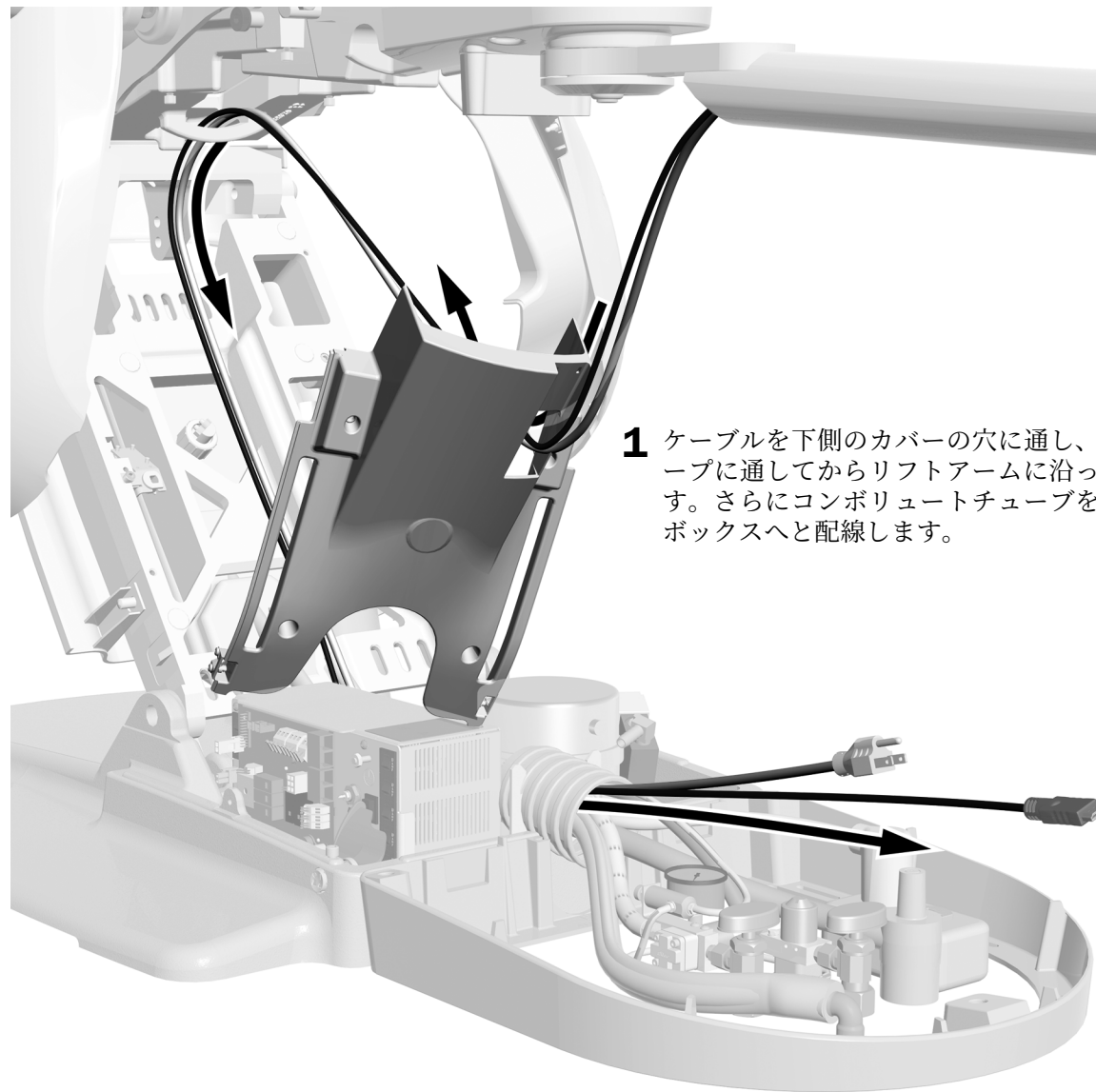
手順 4.



- 1** ベイルを取り外します。

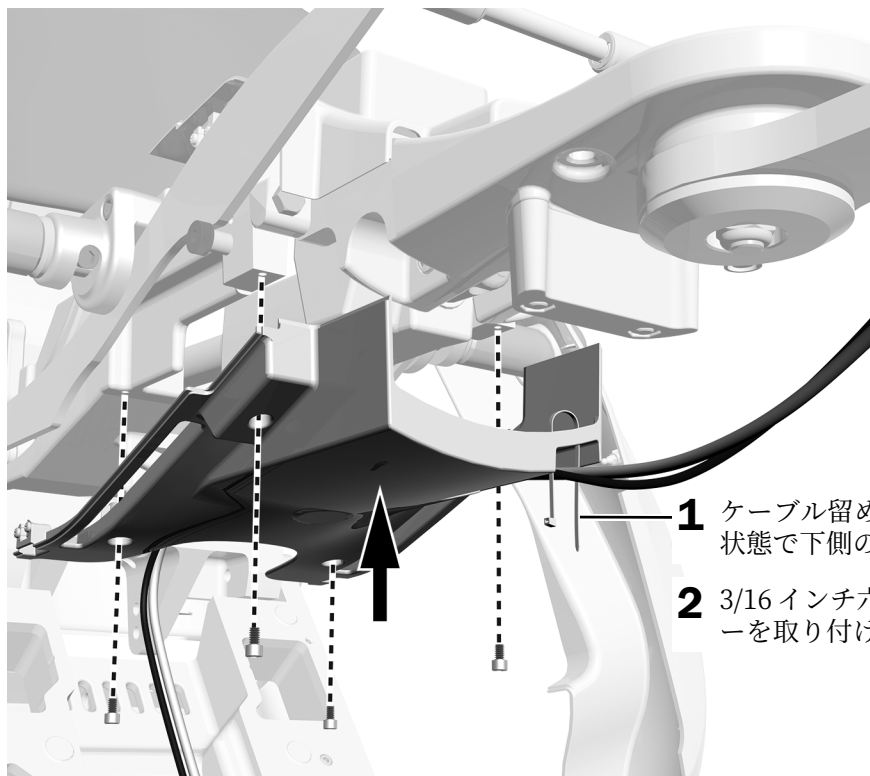
ケーブルの配線

手順 1.



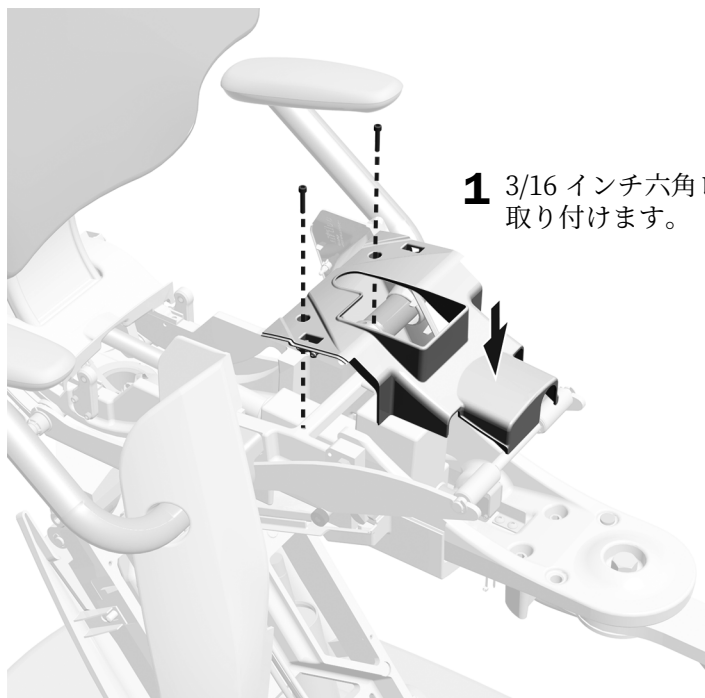
- 1** ケーブルを下側のカバーの穴に通し、シートの下のループに通してからリフトアームに沿って引き下ろします。さらにコンポリユートチューブを通して、フロアボックスへと配線します。

手順 2.



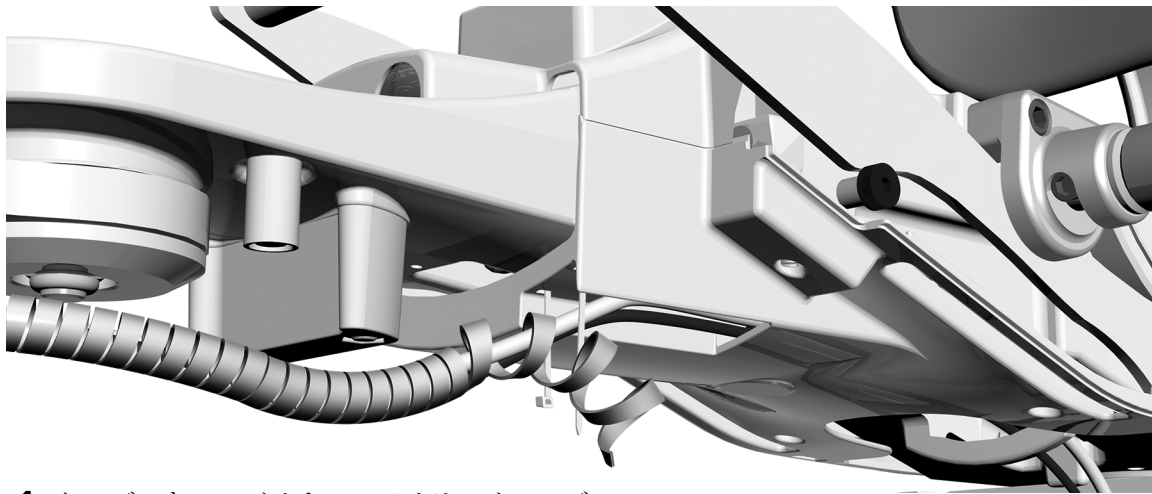
- 1** ケーブル留めの頭をチェア中央部に向け、その状態で下側のカバーに差し込みます。
- 2** 3/16 インチ六角レンチを使用して、下側のカバーを取り付けます。

手順 3.



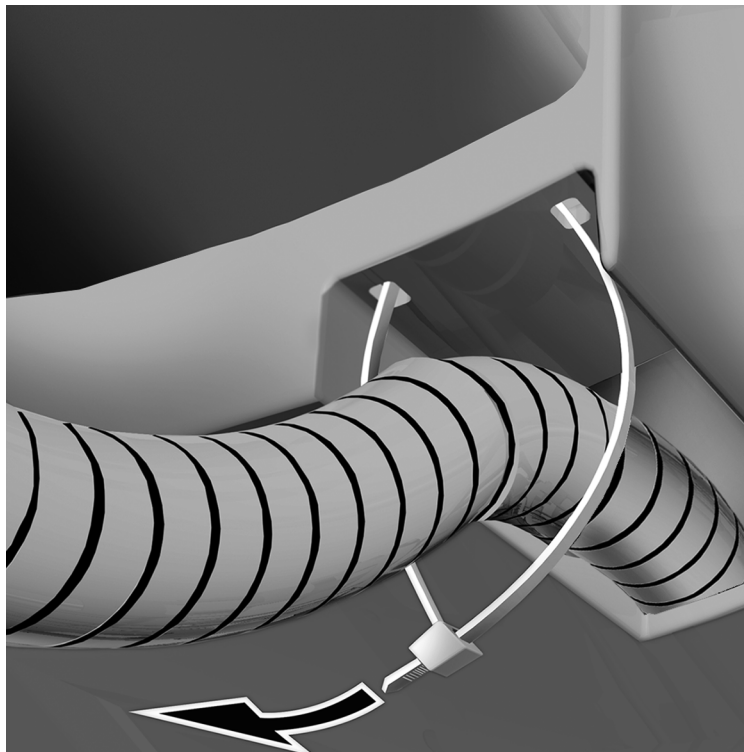
- 1** 3/16 インチ六角レンチを使用して、上側のカバーを再度取り付けます。

手順 4.



- 1** ケーブルをアンビリカルスパイラルチューブに通します。

手順 5.



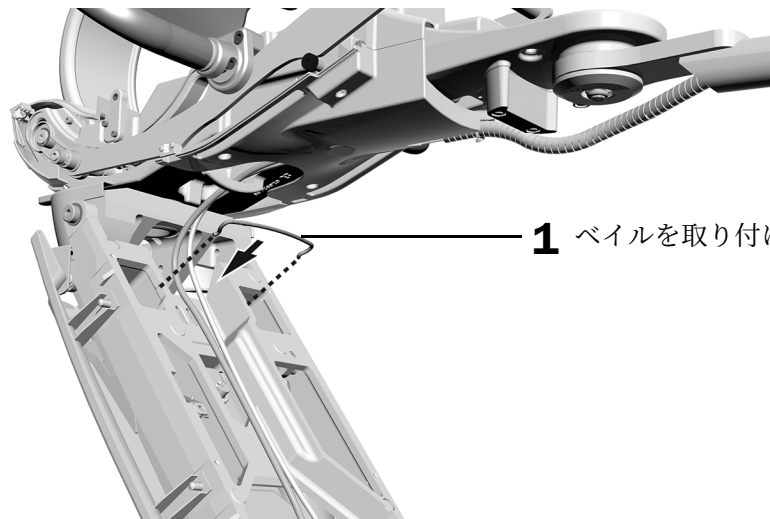
- 1** スパイラルチューブがプラスチックカバーの穴から 2.5 cm (1 インチ) 突き出るように位置を合わせます。
- 2** スパイラルチューブをケーブル留めで固定します。

手順 6.



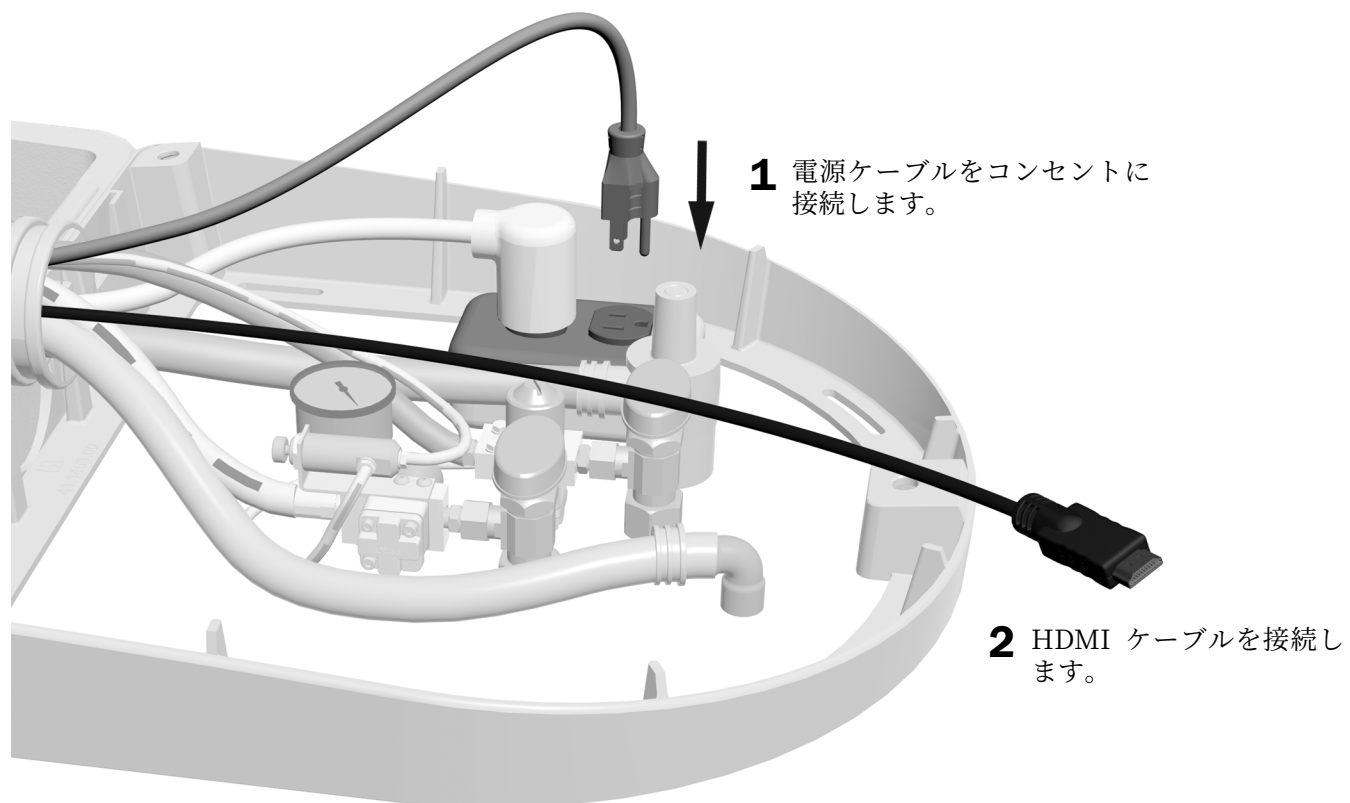
- 1** ケーブル留めコネクタをチェアの中央側に回します。
- 2** 余分なケーブル留めを切除します。

手順 7.



- 1** バイルを取り付けます。

手順 8.



次のステップ 33 ページの「システムの調整」を参照してください。

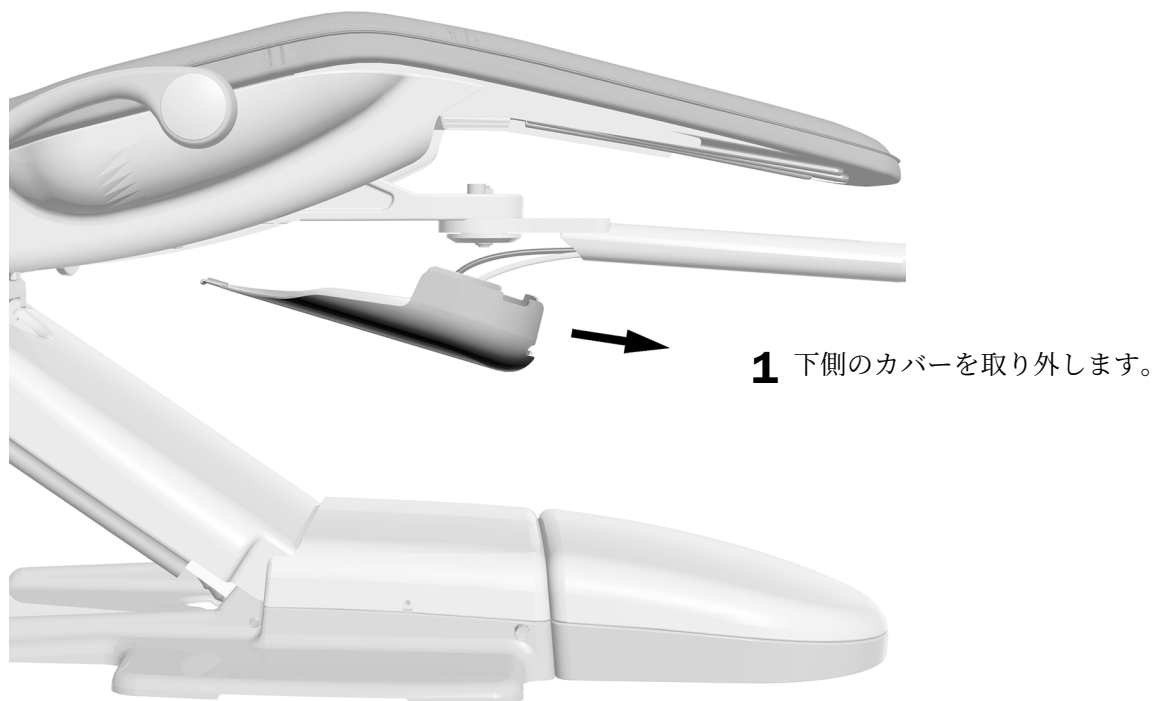
A-dec 511A 歯科用椅子のケーブルの配線

カバーの取り外し

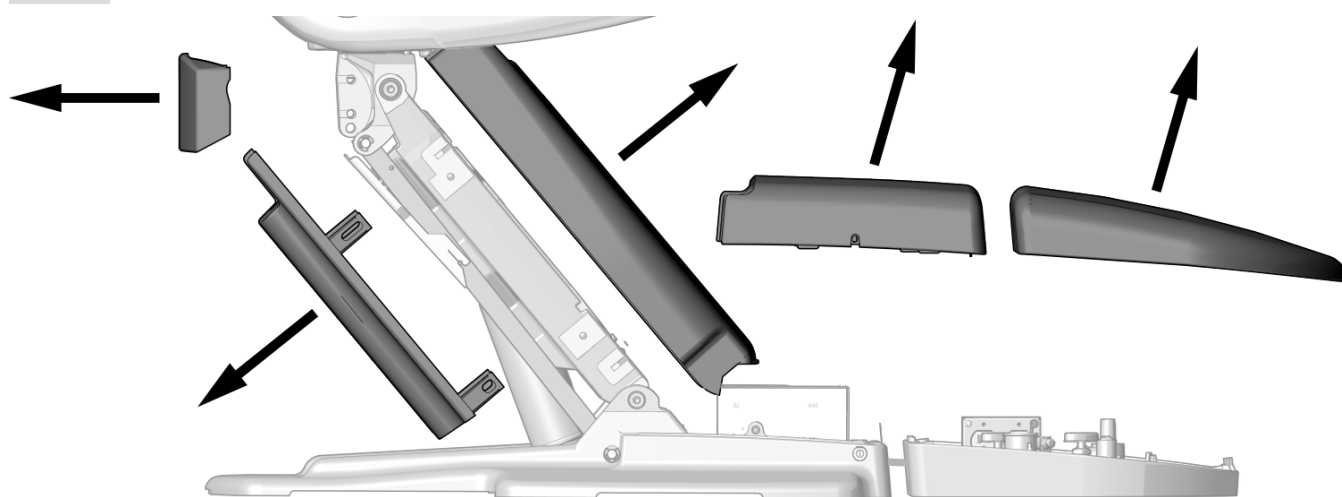
推奨する工具

- 3/16 インチの六角レンチ

手順 1.

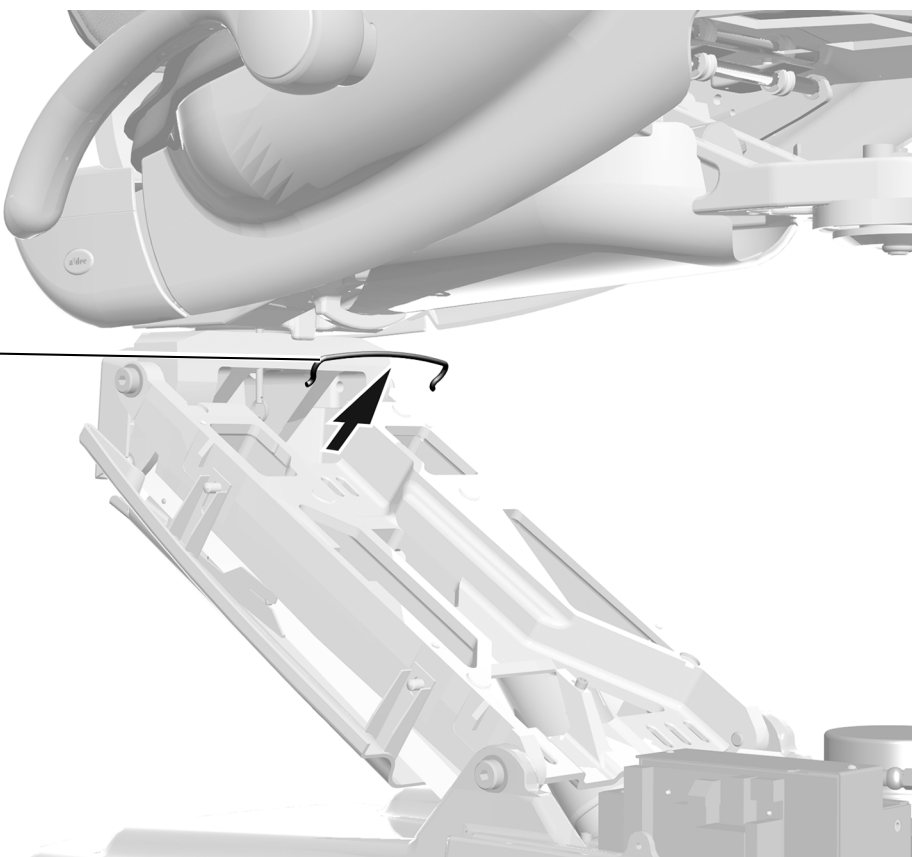


手順 2.



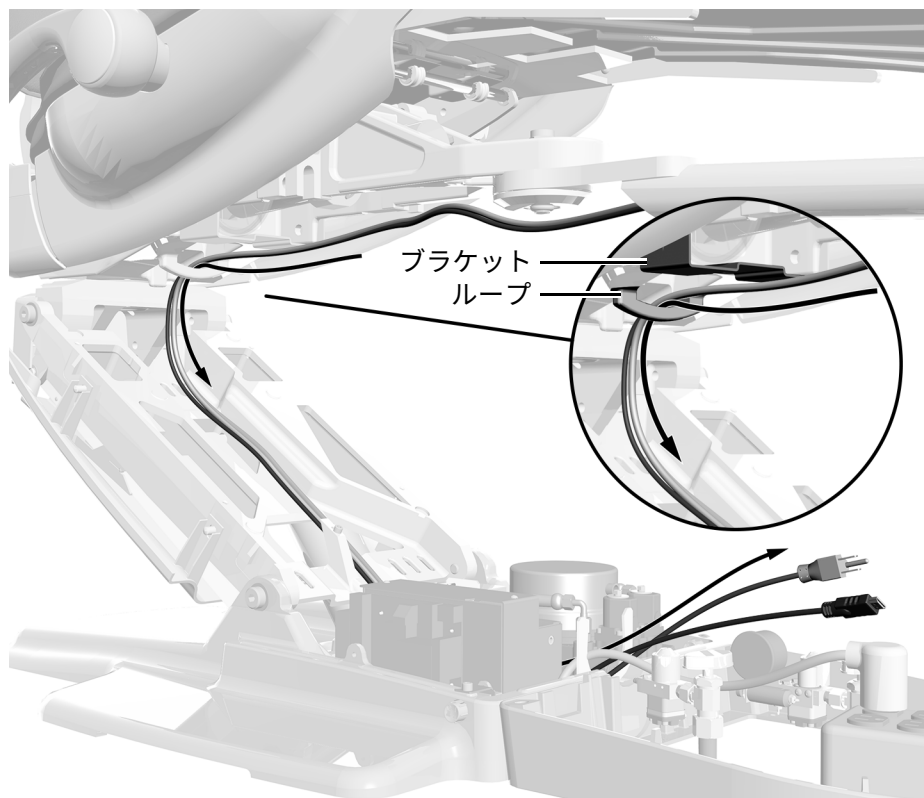
手順 3.

1 ベイルを取り外します。



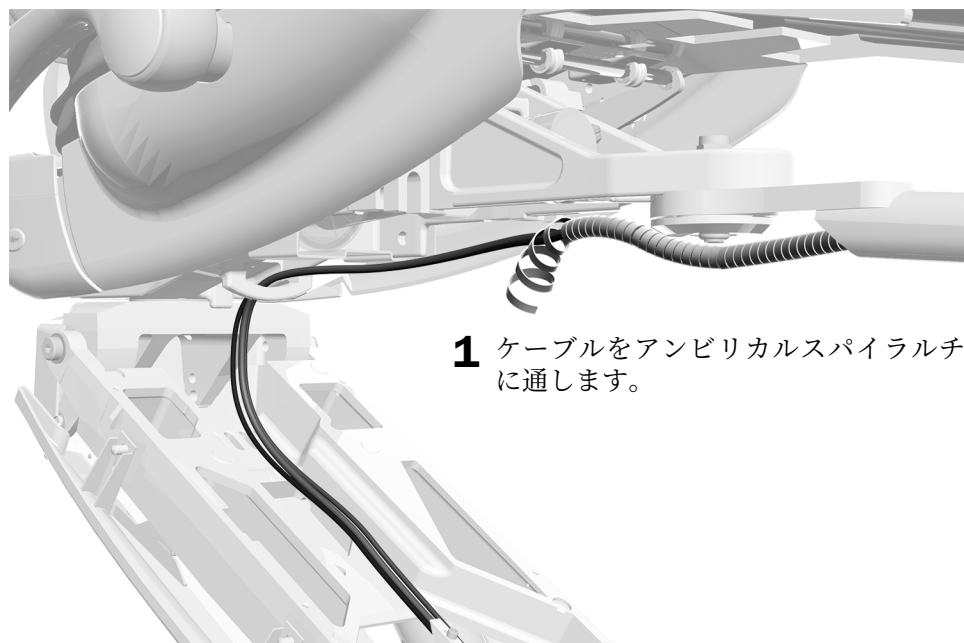
ケーブルの配線

手順 1.



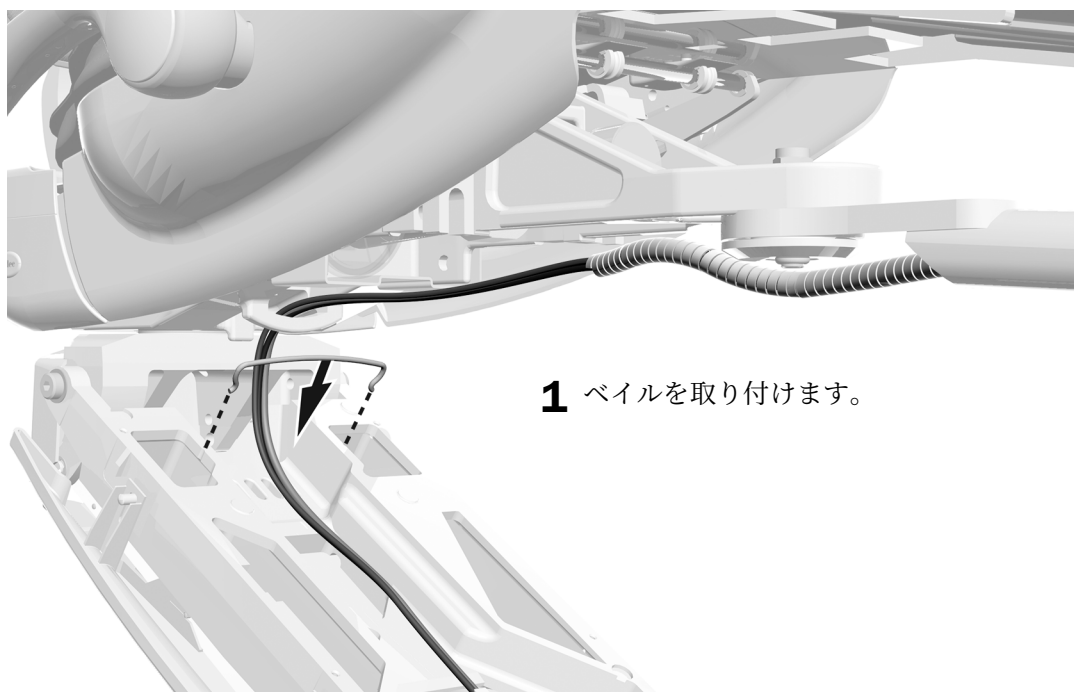
- 1 ケーブルを、ブラケットの下、ループの裏側に通してから、リフトアームに沿って引き下ろしフロアボックスへと配線します。

手順 2.



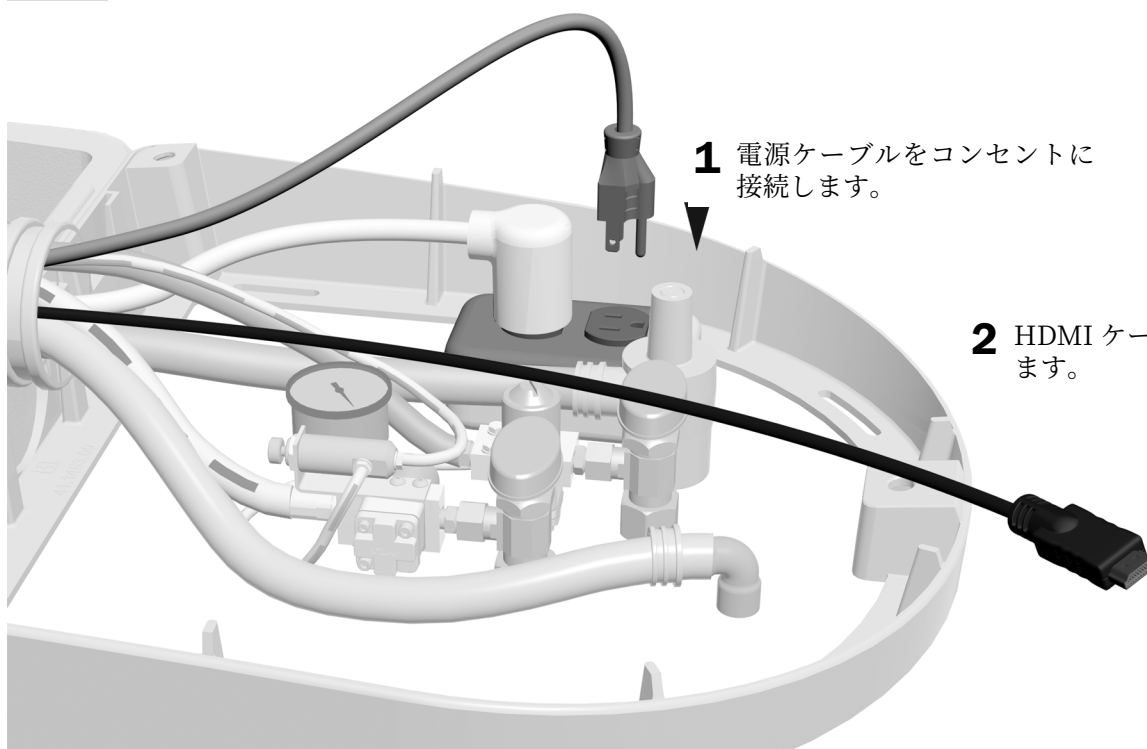
- 1 ケーブルをアンビリカルスパイラルチューブに通します。

手順 3.



1 ベイルを取り付けます。

手順 4.



1 電源ケーブルをコンセントに接続します。

2 HDMI ケーブルを接続します。

次のステップ 33 ページの「システムの調整」を参照してください。

A-dec Cascade 歯科用椅子へのモニターマウントの取り付け

推奨する工具

- 1/8 インチの六角レンチ

A-dec Cascade 歯科用椅子への 382 モニターの取り付け手順は、他の A-dec チェアの場合とは逆になります。まず電源ケーブルと HDMI ケーブルをチェアのベースに通し、最後に固定アームにモニターマウントを取り付けるという順序です。

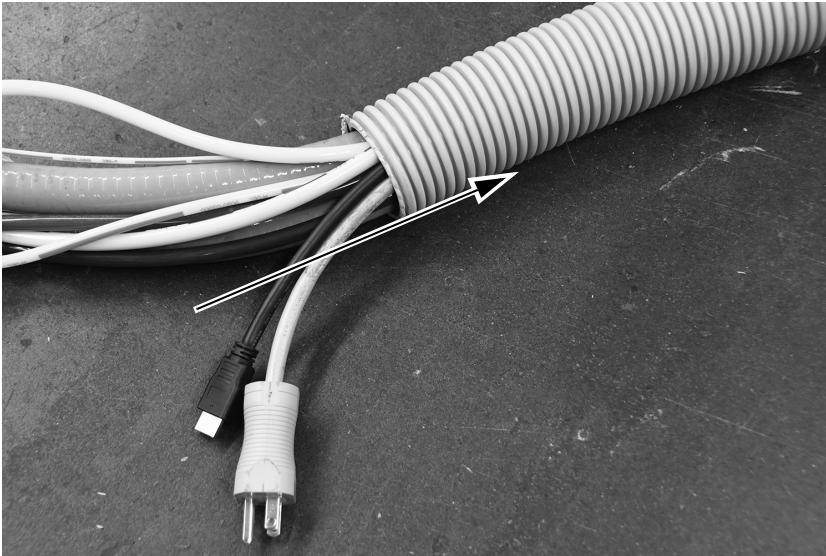


注 A-dec Cascade 歯科用椅子に 382 モニターマウントを単独で取り付けることはできません。必ず、A-dec 300 デリバリーシステムとともに取り付ける必要があります。この手順は、モニターマウントを A-dec 300 デリバリーシステムと同時に取り付けることを前提としています。

電源ケーブルと HDMI ケーブルの配線

手順 1.

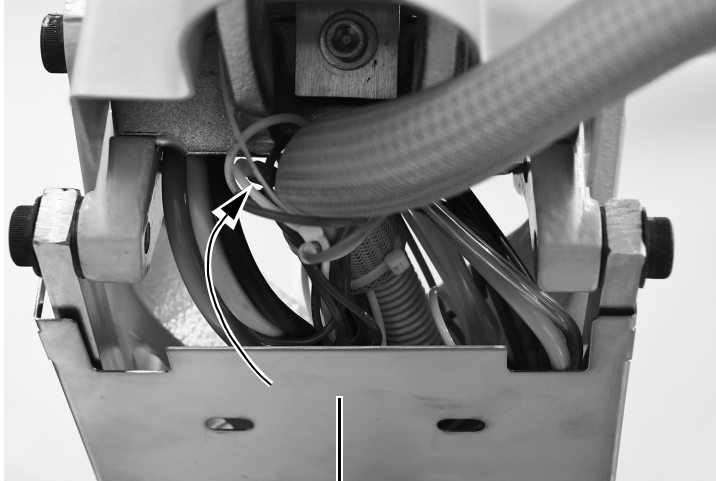
- 1** コンポリユートチューブの、チェアから離れている側の端から電源ケーブルと HDMI ケーブルを通し、チェアの下ポンプ部へと配線します。



- 2** ケーブルをポンプ部からチェア背面、リフトアームの後ろへと配線します。

手順 2.

- 1 リフトアーム背面に沿ってケーブルを引き上げます。ケーブルがリフトアームとシールドの間を通るよう注意してください。

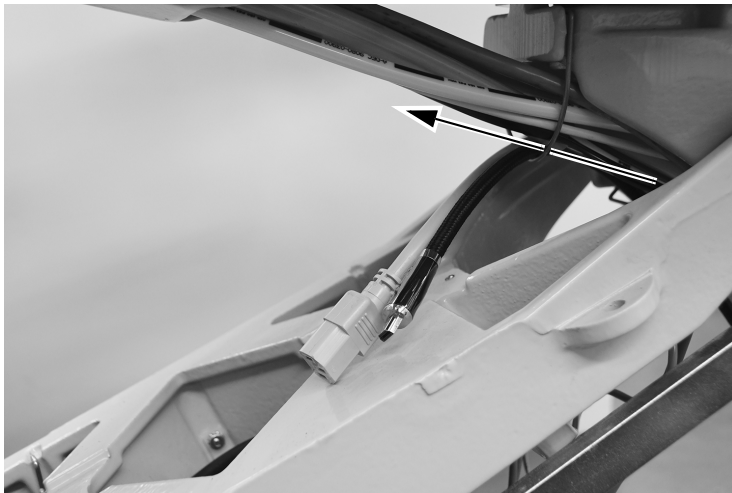


シールド

- 2 リフトアームの上部で、ケーブルをリフトアームの前面へと配線します。

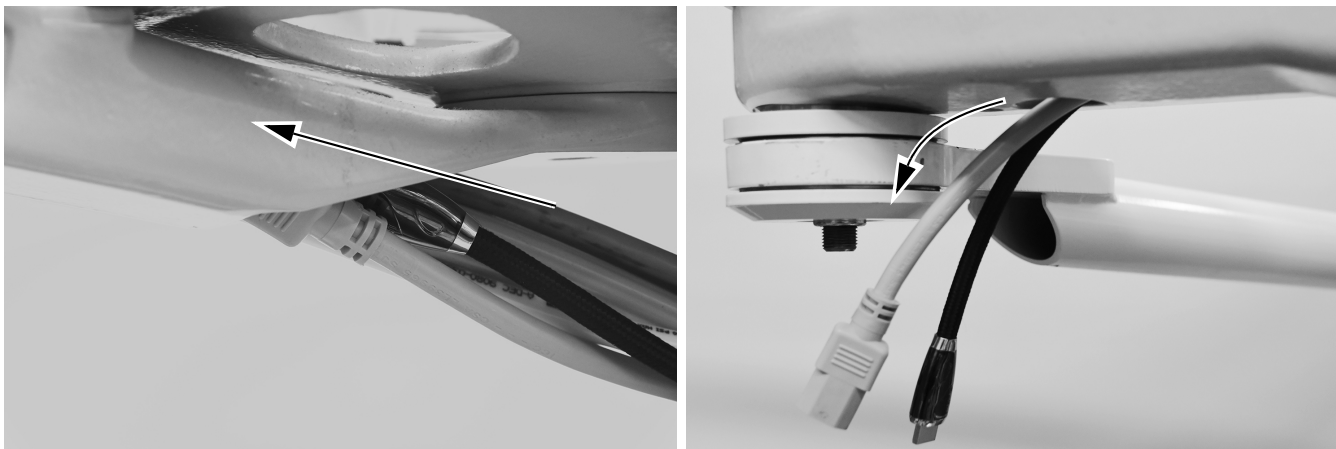
手順 3.

- 1 リフトアームの後ろからリフトアーム前面のベイルにケーブルを通します。



手順 4.

- 1 チェアの方に向けて、ケーブルを正面取付部に通します。



手順 5.

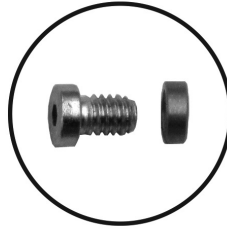
- 1 モニターマウントの固定アームにケーブルを通します。



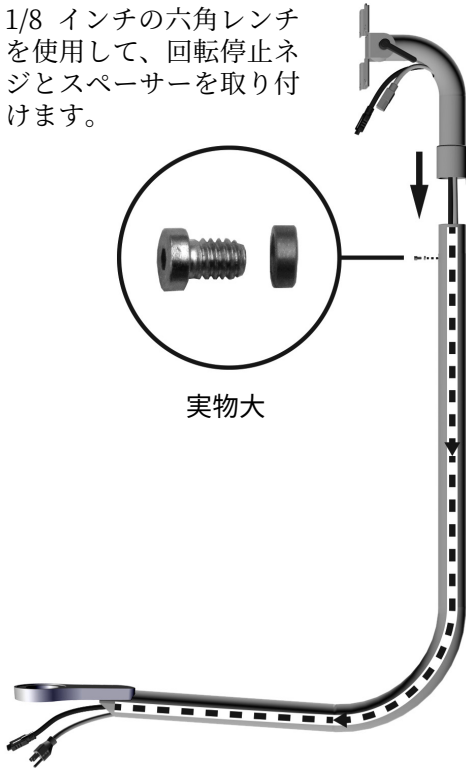
- 2 固定アームの上部から出てくるまで、ケーブルを固定アーム内に送り込みます。

手順 6.

- 1** 1/8 インチの六角レンチを使用して、回転停止ネジとスペーサーを取り付けます。



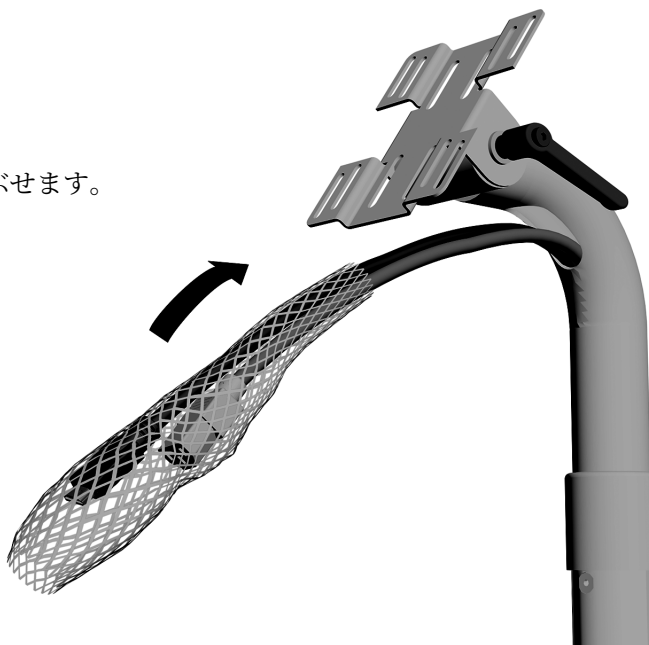
実物大



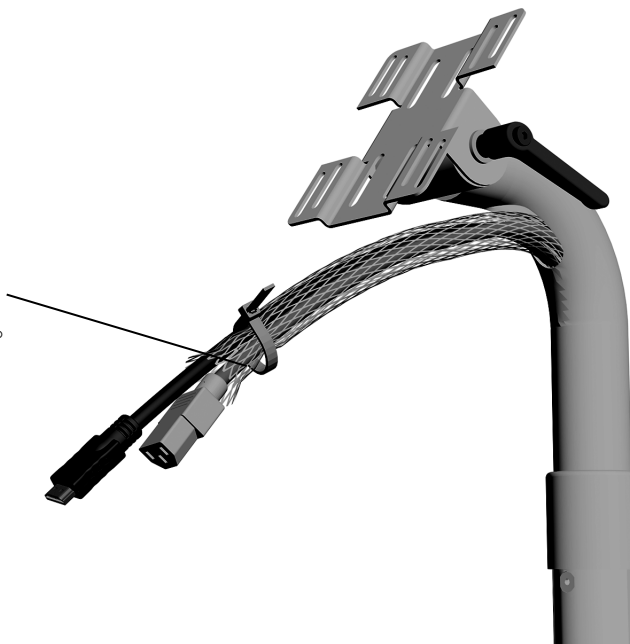
- 2** 電源ケーブルとビデオケーブルを下からモニターマウントに通します。
- 3** モニターマウントを固定アームに連結します。

手順 7.

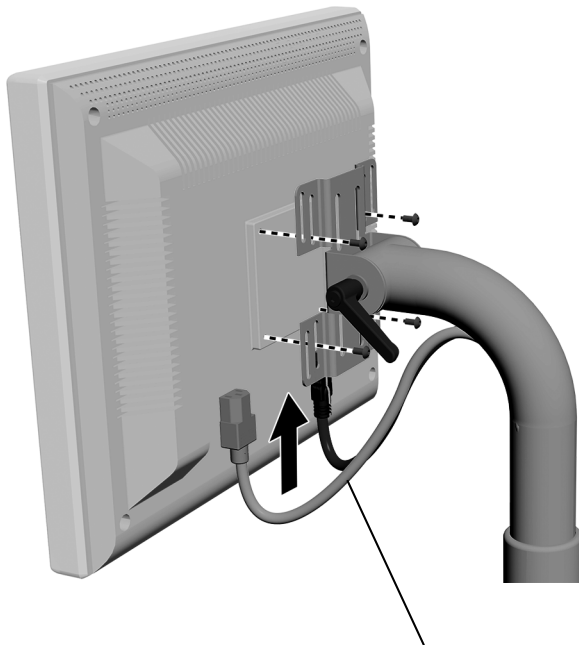
- 1** モニターケーブルに保護用シースをかぶせます。



- 2** シースをケーブル留めで固定します。
ケーブル留めの余った部分は切り落とします。



手順 8.



- 1 ブラケットにモニターを配置します。
- 2 モニターに付属のネジを使用して、モニターをマウントに固定します。



注 システムに A-dec モニターマウントのハンドルが含まれている場合は、残りの手順を実行する前にこの時点でこれを取り付けます。

- 3 ケーブルを接続します。



注意 可動域を確保するため、ケーブルには若干の余長を残します。ただし、ケーブルを結束しないでください。

次のステップ 33 ページの「システムの調整」を参照してください。

A-dec Decade 歯科用椅子のケーブルの配線

手順 1.

- 1 固定アーム内に余分なケーブルがないことを確認できるまで、電源ケーブルと HDMI ケーブルを固定アームから引き出します。モニターマウントの上部では、ケーブルに若干の余長を残すよう注意してください。



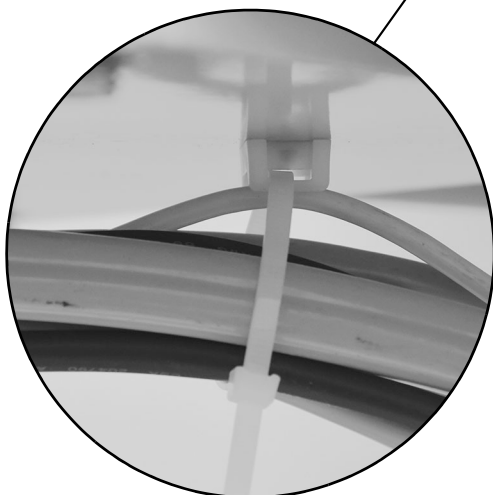
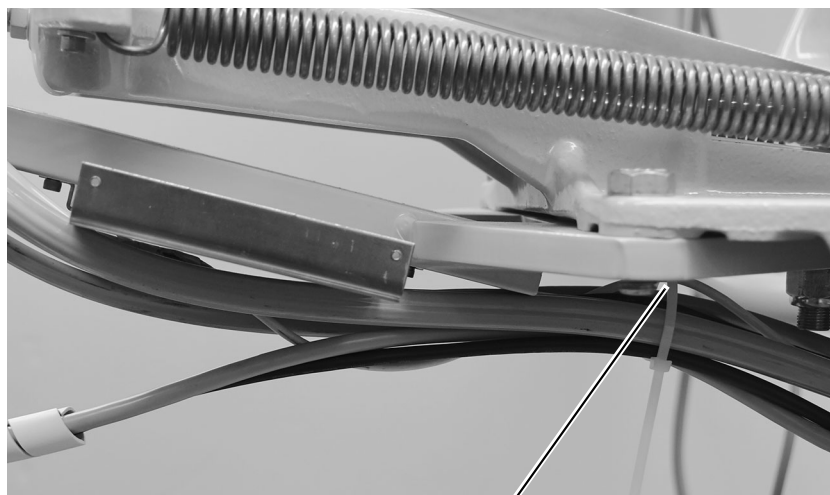
手順 2.

- 1 電源ケーブルと HDMI ケーブルをスパイラルチューブに通します。必ず、スパイラルチューブの端が固定アーム内側の至近位置を起点とするよう配置してください。



手順 3.

- 1 電源ケーブルと HDMI ケーブルを上部構造の下に通します。ケーブル留めでケーブルをループに固定します。



手順 4.

- 1 電源ケーブルと HDMI ケーブルをリフトアームの後ろから下へと通し、ポンプ部に配線します。



手順 5.

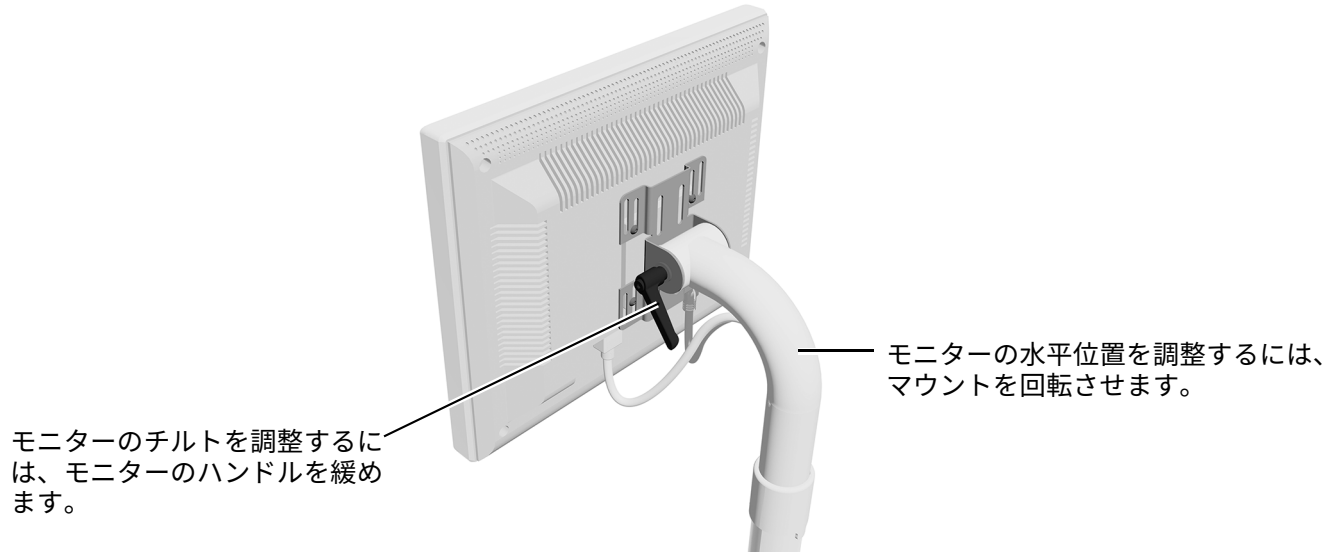
- 1 電源ケーブルと HDMI ケーブルをコンジットに通し、フロアボックスへと配線します。



次のステップ 33 ページの「システムの調整」を参照してください。

システムの調整

モニターの位置調整



固定アームの張力調整

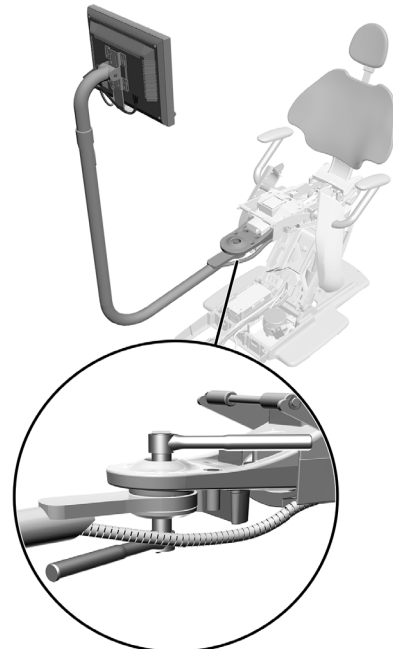
推奨する工具

- ・ 15/16 インチのソケットとラチェット (2)

! 注 以下の手順は、Cascade/Decade 歯科用椅子の設置には適用されません。

! 注 モニターの位置調整の際は、固定アームの想定外の動きを最小限に抑制するために、この手順を実行してください。

- 1 モニターを通常使用時のポジションに配置します。
- 2 下側のナットを締めます。



A-dec 411 歯科用椅子の図

システムのテスト

モニターがコンピューターシステムに接続されたら、以下の点をテストします。

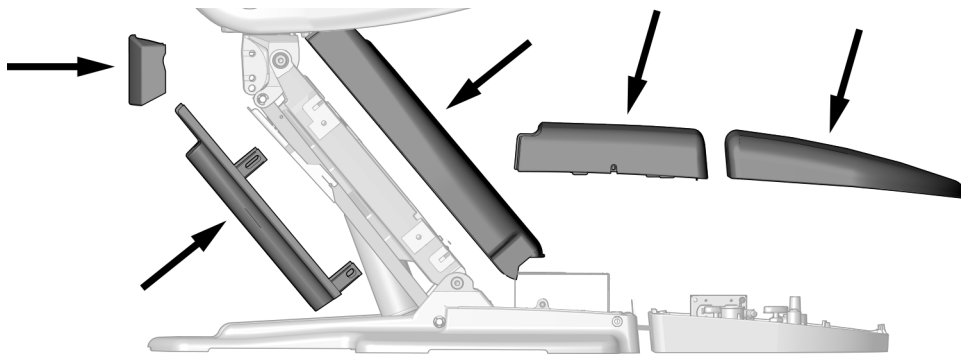
- モニターの位置を変えるとき、スムーズに動くかどうか。
- モニターを目的のポジションに設定した後、意図しない滑りやずれがないか。
- モニターの電源をオンにしたとき、正しく機能するか。

最終段階



注意 カバーの取り外しや取り付けの際に、ワイヤーやチューブが損傷しないよう注意してください。また、カバーを再度取り付け後は、しっかりと固定されていることを確認してください。

1. 残りのカバーを再度取り付けます。



- Cascade および Decade のみ：デリバリーシステムの取り付けが完了したら、シートの張地およびフロアボックス、ポンプ、リフトアームカバーを再度取り付けます。
- A-dec 511A のみ：下側のカバーを再度取り付けます。

規制情報および保証

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『*規制情報、仕様および保証*』（部品番号 (P/N) 86.0221.05) に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のリソースセンターから入手できます。

 **A-dec** 本社
2601 Crestview Drive
Newberg, OR 97132 USA
電話：1.800.547.1883 米国/カナダ国内
電話：1.503.538.7478 米国/カナダ国外
www.a-dec.com

A-dec, Inc. は本書の内容について、商品性および特定用途への適合性の黙示的保証を含む（ただしこれに限定されない）一切の保証を行いません。